

JP コーポレーションとして、SDGs に積極的に取り組んで参ります。

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

引用：「SDGsとは？」外務省 JAPAN SDGs Action Platform



具体的には、以下について積極的に取り組んでいき、グローバル社会に貢献して参ります。

11. 住み続けられる街づくり



●光触媒で建築物外装の持続的な美観維持

光触媒材料には、主に有機性の汚れの付着力を弱め、雨で洗い流す働き（セルフクリーニング効果）があります。

清掃に資する水資源、及び洗剤の縮減が期待出来ます。

●光触媒で生活空間における抗菌・抗ウイルス

光触媒材料には、抗菌・抗ウイルス、消臭といった働きがあります。

安心・安全で快適な生活環境づくりに貢献します。

13. 気候変動に具体的な対策を



●光触媒で温室効果ガスを分解

光触媒材料には、温室効果ガスの一種である窒素酸化物（NOx）を酸化分解し、周辺の空気を浄化する働きがあります。